横浜消防出初式2025実施に係る共同事業先候補者特定に係る実施要領

（趣旨）

第１条　横浜消防出初式2025実施に係る共同事業先候補者をプロポーザル方式により特定する場合の手続き等については、横浜市委託に関するプロポーザル実施取扱要綱の定めに準じるほか、この実施要領に定めるものとする。

（実施の公表）

第２条　実施の公表にあたっては、実施要領、提案書作成要領、提案書評価基準及び業務説明資料により、次の各号に掲げる事項について明示するものとする。

(1)　当該事業の概要・目的等

(2)　プロポーザルの手続き

(3)　プロポーザルの作成書式及び記載上の留意事項

(4)　評価委員会及び評価に関する事項

(5)　その他必要と認める事項

（提案書の内容）

第３条　提案書は、次の各号に掲げる事項について作成するものとし、様式などは、別に定める。

1. 業務実績
2. 当該業務の実施方針
3. 当該業務に関する具体的な提案
4. その他当該業務に必要な事項

（評価）

第４条　プロポーザルを特定するための評価事項は、次に掲げる事項とする。

　(1) 業務実績

(2) 業務実施方針等の妥当性・実現性等

(3) 提案内容の妥当性・実現性等

(4) その他、当該業務に対する意欲等

２　プロポーザルの評価にあたって、提案者にヒアリングを行うものとする。

３　提案書の内容及びヒアリング結果を基に、当該業務に最も適した者を特定する。

４　評価結果が同点の場合には、「提案内容の妥当性・実現性等」が最も優れた提案者とする。

５　特定、非特定に関わらず、各々の提案者の評価結果については、その提案者に通知する。

（プロポーザル評価委員会）

第５条　評価委員会は、次の各号に定める事項について、その業務を行う。

1. 提案書の評価
2. 評価の着眼点、評価項目及びそのウエイト並びに評価基準の確認
3. 評価の集計及び報告
4. ヒアリング

２　委員に委員長及び副委員長を置き、次のとおりとする。

　　　委員長　　消防局総務部総務課長

　　　副委員長　消防局予防部予防課長、消防局総務部人事課人材育成・監察担当課長

　　　委員　　　消防局総務部総務課経理係長、消防局警防部警防課警防係長、消防局救急部救急企画課救急企画係長

３　委員長に事故等があり、欠けたときには、副委員長がその職務を代理する。

４　評価委員会は、委員の５分の４以上の出席がなければ開くことができない。

５　委員長は、評価結果を消防局入札参加資格審査・業者選定委員会（以下「選定委員会」という。）に報告するものとする。

６　評価委員会は非公開とする。

（評価結果の審査）

第６条　選定委員会は、評価委員会から評価結果の報告があったときは、選定委員会において、次の事項について審査する。

　(1) 評価委員の採点が適正に行われたこと。

　(2) 評価委員会の審議及び採点の集計等が適正に行われたこと。

　(3) 評価結果に関し、必須事項以外に公表する事項の選定

　(4) 特定、非特定結果通知書に記載する理由

　(5) その他必要な事項

附　則

この要領は、令和６年４月23日から施行する。